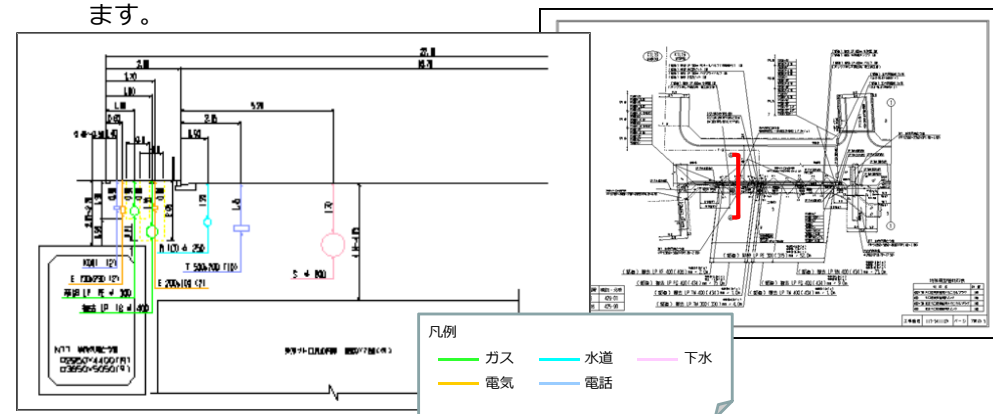


G I S（地理情報システム）を活用した埋設ガス導管の維持管理について

2017年2月6日（月）
東京ガス株式会社

はじめに

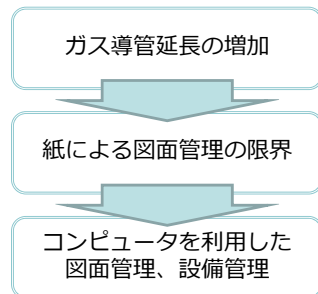
- 東京ガスのG I S（地理情報システム）は、初の国産埋設物管理システムとして、40年前より開発を進めてきたシステムです。
- 道路管理センターの「道路管理システム」（以下、ROADIS）としても東京ガスのG I Sが採用されており、東京23区の埋設物管理にご活用頂いております。



1. 東京ガスにおける、GIS開発の歴史

G I S 開発の背景 ～1970年代～

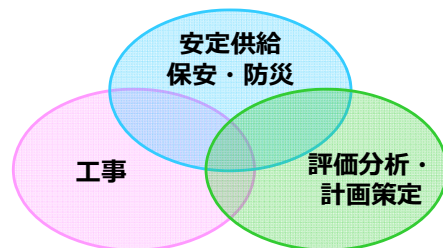
2017 現在



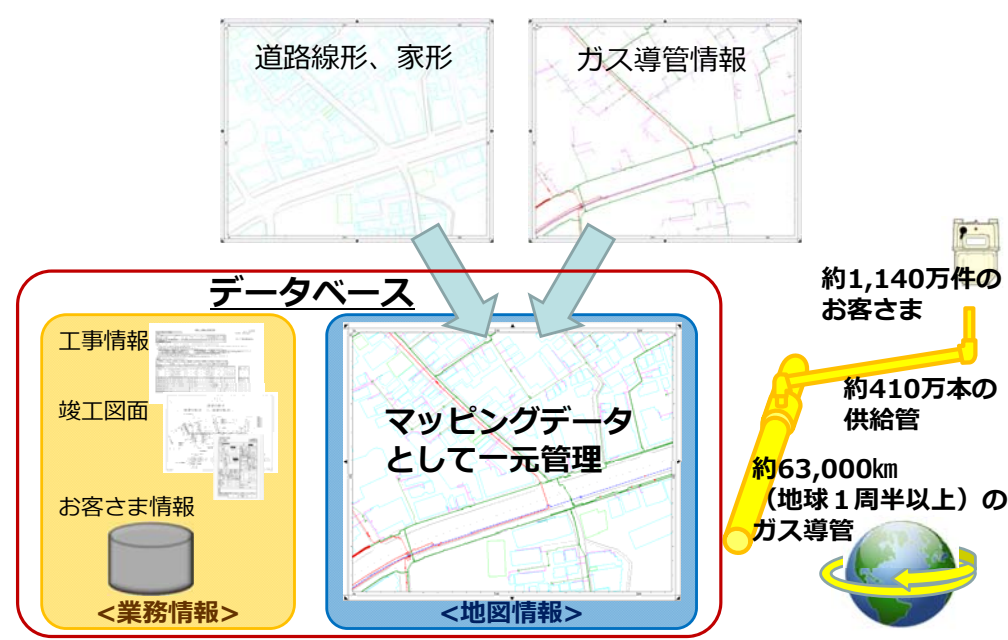
- 2000～ 汎用ソフトウェア化
- 1991 業務利用多角化
- 1990 ROADIS運用開始
- 1982 ガス導管データ運用開始
- 1977 独自に技術開発開始
- 1970年代前半 技術調査



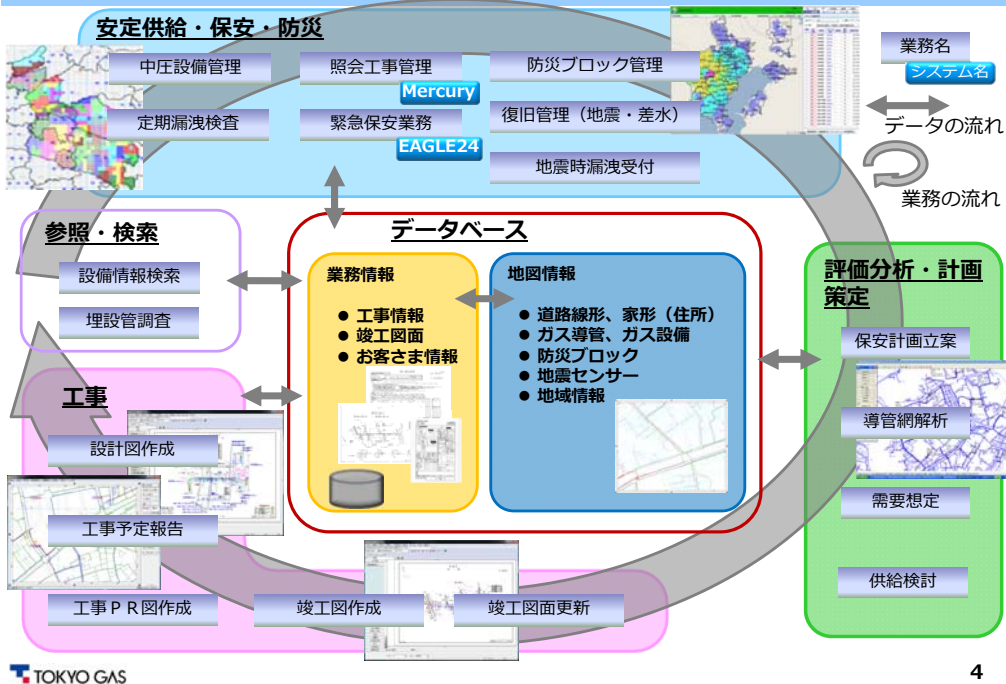
- ✓ 運用開始から35年
- ✓ 40以上の業務システムに活用



2. 東京ガスのマッピングデータ（地図情報）の構成



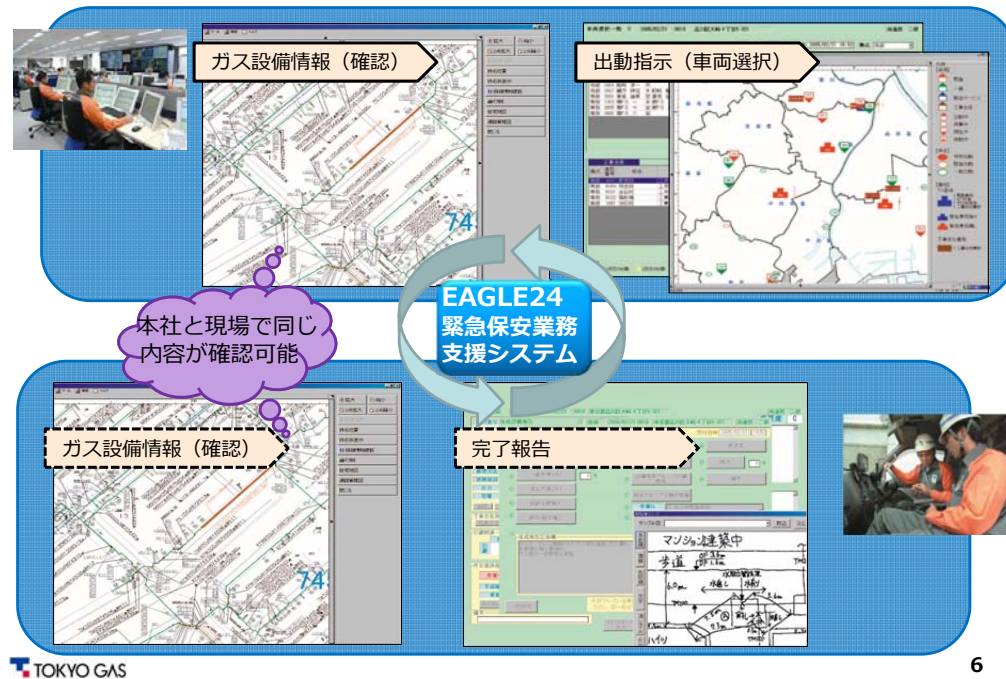
3. GISを活用した業務システム



4. GISを活用した業務システムの事例 ①EAGLE



4. GISを活用した業務システムの事例 ①EAGLE



4. GISを活用した業務システムの事例 ②MERCURY

